

六方

504

2012 9月号

編集・発行

社会福祉法人六方学園
〒739-0036 東広島市
西条町田口391-3

Tel (082)425-1015

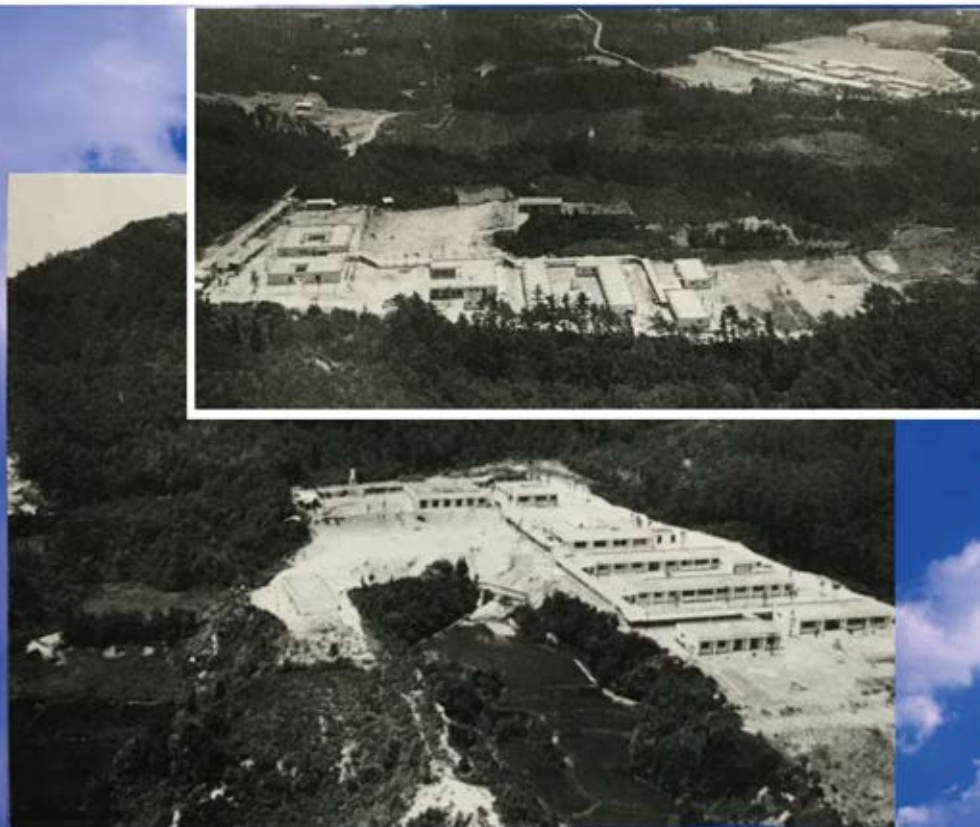
Fax (082)425-2660

<E-mail>

roppougakuen@

able.ocn.ne.jp

学園移転時の航空写真



福来朗

飛行機との出会い(二つの出来事)

▲昭和四十一年に広島市内から現在の西条へ学園が移転して間もない夏の或る日。観音にあった広島空港から航空写真を撮るため小型セスナ機に乗り込み初めての飛行機の体験となった。操縦士にカメラマンと私の三人で離陸する。私が現地への案内役として国道二号線にそって西条方面に向うがエンジン音が強く手振りをまじえ進路を指さす。▲やがて国道をそれ、目視で右に左に旋回し眼下に園舎があらわれた。開始の合図で高度を下げて建物に接近し撮影された瞬間に、目の前の山林をさけるためにエンジン全開で急上昇を。こうした動きを数回くりかえし記録された中の二枚が表紙の全景である。かなり使い古した機体で、体に直接かんじる揺れと振動で着陸するまで緊張が続き飛行機への憧れが消えた。▲もう一つの出来事は、戦争末期に体験した場面が。仲間たちと手渡された子供用のクワを持ち畠仕事を手伝っていた或る日。前ぶれもなく頭上に現れた米軍機グラマン一機。航空士の顔が見える程の低空での進入。向きを変えて機銃の音に地に伏し飛び去るのを待った。子どもと知り威嚇射撃だったのか、当時こうした体験をした人は多く山間部にまで広がっていた。▲私の周りでは飛行機嫌いで通っているが、実はこの二つの苦い体験が尾を引き未だに一回も乗っていない。この写真を見ると当時を思い出し、また四十六年前の学園周辺の様子を感じとってほしい。

(記・園長)